

■After 建築名称 下段: 英語名	オリベッティ・ショールーム Negozio Olivetti <a href="#">建築URL</a>						
建築用途	大分類 展示施設	小分類 ショールーム					
設計者							
所在地	Venezia, Italy	<a href="#">Google Map</a>					
改修年	1957-1958年	元建築の竣工年				—	
建築規模 構造・階数・面積						After 浮遊感のある大理石の階段	
掲載書誌						撮影者 提供者	撮影: 佐久間達也 (2025年)
賞・選定						概要 after	オリベッティ社が自社製品を展示するために建築家スカルパに依頼したショールーム。歴史的な外観規制の下、製品の優雅さと革新性を表現した内部空間。2011年にFAIにより修復
主な関連法規、条例、助成金等							
関連組織等	FAI, Generali Assicurazioni						
資料等	<a href="https://www.archdaily.com/155074/ad-classics-olivetti-showroom-carlos-">https://www.archdaily.com/155074/ad-classics-olivetti-showroom-carlos-</a>	<a href="#">資料のURL</a>					
■Before 建築名称			概要 before				
建築用途	大分類	小分類					
■写真 歴史的な景観を保全した外観	After	さまざまな石のテクスチャーを用いた通用口のデザイン	After	広場への連続性と開放性のあるショールーム			
							
撮影者 提供者	撮影: 佐久間達也 (2025年)	撮影者 提供者	撮影: 佐久間達也 (2025年)	撮影者 提供者	撮影: 佐久間達也 (2025年)		
■関連タグ/リノベーションキーワード	外観保存、対比、伝統素材、技術継承						
■リノベーション内容	オリベッティ・ショールームは、1957-58年に建築家カルロ・スカルパによって設計された、ヴェネツィア近代建築の代表作である。サン・マルコ広場に面し、歴史的景観保全地区という厳格な外観規制の下で、精緻なディテールと多様な素材の組合せ(大理石、モザイクタイル、木材、真鍮、ガラスなど)によって、連続感と美的完成度を兼ね備えた空間が創出された。水平線と垂直線しか用いないデザインボキャブラリーを用い、表現豊かな接合部と、多様な素材のテクスチャーを表現している。床・壁・階段・什器が一体的に設計され、自然光や視線の流れを巧みに制御するディテールは、スカルパの設計手法を象徴している。						
■備考	長らく閉鎖され、内装・設備の劣化が進行していたが、2011年に所有者であるジェネラル保険会社 (Assicurazioni Generali) が、Fondo Ambiente Italiano (FAI: イタリア環境基金) に修復と維持管理を委託。修復は、スカルパのオリジナルディテールを忠実に再現することを基本方針として行われた。この修復により、ショールームは再び一般公開され、観光客や建築関係者がスカルパのディテールと空間構成を体験できる貴重な場として復活した。						
■作成者 氏名/所属	柳沢伸也/JIA再生部会	作成協力者	佐久間達也	整理番号	No. 210		